

# 【おくやみコーナー】の設置を提案しました!



平成30年第4回ふじみ野市議会定例会において、「死亡に関する行政手続のワンストップサービス」をテーマとし、その施策として一か所でご案内する【おくやみコーナー】の設置を提案しました。

【おくやみコーナー】は、親族を亡くされた直後に、悲しみを抱えた遺族の行政手続の簡素化と精神的負担の軽減につながると期待できます。

現在、ふじみ野市では、「窓口コンシェルジュ必携ご案内お任せ編」という冊子を作成し、懇切丁寧な窓口対応をされていますが、死亡届に来庁された方に対しては、「死亡のお届けをされた方へ」というチラシ(関連した手続の内容

その担当課・窓口番号・問い合わせ先等を一覧にしたもの)をお配りして、各担当窓口を回っていただいている状況であります。

かつて犯罪被害者遺族のシンポジウムに参加した時、被害者遺族の方から多岐にわたる複雑な行政手続は、かなりの心労で周囲の目まで気になると伺い、その配慮の必要性を感じておりました。また、ここ数年、ふじみ野市では年間1,000人を超える市民の方が亡くなっていますが、死亡に関する手続きについては同様の思いをお聴きしたことがありました。

それゆえ、更なる市民サービスの向上と行政効率の視点に立って、ぜひ、ふじみ野市でも設置をしていただけたらと考え、提案いたしました。

まちづくり19年。  
子供たちの見守り11年。  
現場の声を待ったなし!!



谷しんいち  
プロフィール

Shinichi Tani Profile

<http://tani-shin.net> 谷新一



〈昭和33年ふじみ野市生まれ。会社役員・土地区画整理士・防災士〉

- 上福岡三小、上福岡一中、巣鴨高校、法政大学経営学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。
- ふじみ野市駒林土地区画整理組合理事長、ふじみ野市住居表示整備審議会会長、ふじみ野市都市計画審議会委員、富士見都市計画土地区画整理組合連合会会長、さぎの森小PTA会長などを務める。
- 現在、一般社団法人まちづくりネットワーク代表理事、国道254号バイパスふじみ野地区土地区画整理組合準備委員会副会長、JAいるま野総代。趣味は、街中散策、ラグビー観戦、溪流釣り。

# 谷しんいちの ふじみ野づくり



VOL.6

(発行) 谷しんいち後援会 〒356-0004 ふじみ野市上福岡1-14-43 NGNビル3F TEL・FAX 049-267-0470 info@tani-shin.net

## 西日本豪雨災害・支援活動シンポジウムを開催!

去る2月16日、谷しんいちが主宰する地域政策フォーラムでは、「西日本豪雨災害・支援活動シンポジウム」を開催し、パネリストであるふじみ野市議会議員の鈴木啓太郎さんとともに昨年7月と10月にボランティア活動で参加した岡山県倉敷市真備町などの被災状況や活動の内容、災害ボランティアセンターのマネジメントの素晴らしさについて報告させていただきました。



西日本豪雨災害支援活動シンポジウム

特に、ボランティアマネジメントでは、ボランティアの募集やボランティアセンターの設置場所、駐車場からの誘導、受付の在り方、各セクションの配置、コーディネーターの説明まで、すべてにおいてレベルの高さを感じ、まるでベルトコンベアーの流れの中で作業を終了できたことを報告しました。

これは、災害ボランティアセンターが災害対策本部との情報共有と被災者ニーズを的確に把握されているものと思いました。

災害は種類も違えば、規模や季節、場所も異なり、一括りにできない臨機応変な対応が時として重要です。しかし、一定のマニュアルを熟知しているからこそ、マンパワーを最大限に発揮できると実感しました。



倉敷市災害ボランティアセンター

# 平成29年・平成30年における市政に対する一般質問で取りあげた主な項目 (抜粋)



平成29年

## 第1回定例会 3月

- ① 道路の維持管理・修繕の在り方について
- ② 高齢者世帯への防火対策について
- ③ 都市のイメージ戦略について



- ① 工事費縮減や工事渋滞の軽減のため、道路工事と地下埋設工事等の調整はどのようにされているのか。
- ② 高齢者世帯への防火対策として、消防と高齢者福祉との情報共有、防火訪問等の連携は。
- ③ 都市のイメージ戦略として定点のライブカメラを設置して、「ふじみ野市の今の発信」を提案。

## 第2回定例会 6月

- ① 私道の取扱いについて
- ② 通学路等の防犯について
- ③ 東上線・通称丸山ガード下の周辺道路の交通安全対策について



- ① 私道に対する助成金制度と私道寄附採納要綱の見直しは。
- ② 通学路等の安全対策として防犯カメラ設置を提案。
- ③ 安全な歩行スペース確保のためのポール設置、横断歩道、一時停止などの交通規制の必要性は。

## 第3回定例会 9月

- ① 生産緑地制度について
- ② 都市交通マスタープランについて
- ③ 介護保険住宅改修費等の支給方法について



- ① 生産緑地法の改正に伴う農業関係者への今後の対応は。
- ② 都市交通マスタープラン策定に当たり、優先整備路線の地域住民への周知と整備に向けての調整は。
- ③ 介護保険住宅改修費等の支給方法について、自己負担部分だけを事業に支払い、残額は市から事業に給付する「受領委任払い方式」の導入を提案。

## 第4回定例会 12月

- ① 防災士の養成及び連携について
- ② 地域見守りボランティア活動について
- ③ 犯罪被害者等の支援について



- ① 災害時における防災士との連携、地域での活用、防災士資格取得にむけた助成金制度創設を提案。
- ② 事件や事故等に巻き込まれないための安全指導マニュアルは。
- ③ 犯罪被害者支援について、条例の制定や対応マニュアル、警察、犯罪被害者援助センターとの連携は。

平成30年

## 第1回定例会 3月

- ① 保護者が帰宅困難者となった場合の残留児童等への保護
- ② 不当な行政クレーム等の対策について
- ③ 駒林調整池の利活用について



- ① 災害時、帰宅困難となった場合の残留児童等に対する職員体制の整備は。
- ② 不当な行政クレームの現状とその対策は。
- ③ 課外学習、スポーツ、レクリエーション活動の拠点として、駒林調整池の複合的な活用を提案。

## 第2回定例会 6月

- ① 自転車ネットワークについて
- ② 苗間地区、第二砂川堀にかかる市道の交通安全対策について
- ③ 孤独死の防止について



- ① 自転車ネットワークの路線選定にあたり考慮すべきことは。
- ② 苗間地区道路の危険箇所について、幅員拡大とカーブ解消策の考えは。
- ③ 孤独死防止対策として緊急時連絡通報システムの拡大を提案。

## 第3回定例会 9月

- ① 自殺防止対策について
- ② 罪を犯した者に対する更生支援の在り方について
- ③ 行政と災害ボランティアとの連携について



- ① 身近な人の悩みに気づき、自殺を防止するゲートキーパー養成の拡大を提案。
- ② これまで更生支援については、どのような取組がされているか、また、行政自らが就労機会をつくること等を提案。
- ③ 平時からの連携と災害ボランティアセンターの拠点整備は。

## 第4回定例会 12月

- ① 死亡に関する行政手続のワンストップサービスについて
- ② 保存樹木の対策について
- ③ 市道第262号線(駒西小脇道路)の整備について



- ① 親族を亡くされた後の多岐にわたる複雑な行政手続を一元化し、市民サービス向上と行政効率を考え、「おくやみコーナー」の設置を提案。  
※裏面参照
- ② 保存樹木が減少する中、歴史的遺産となるものや景観上重要な要素となる特別な保存樹木について新たな助成制度の新設を提案。
- ③ 交差点改良と道路線形の考え方は。